

コンクリート施工技術講習会

～ 維持管理時代に必要なコンクリート技術 ～

【CPDS認定講習会 7ユニット】

近年、コンクリートの剥落などが多発することから、社会資本整備の老朽化が一因しているとの指摘があります。しかし、コンクリート構造物は本来耐久性に優れる性質を有し、維持管理を適切に行うことで、長寿命化は可能となります。

過去の社会資本として蓄積されたコンクリート構造物の総量は100億立米ともいわれ、新規建設より維持管理を重視する時代に入りました。しかし、建設投資には限りがあり、社会資本整備にかかる費用については必要最小限とすることが求められます。そのため、維持管理、点検技術、診断技術の高度化が必要となり、新規建設では耐久性が重視され、維持管理のしやすい構造物を計画・設計しなければなりません。

この講習会では、維持管理に関する技術として、点検、診断、補修などの技術、さらに生じた不具合に対する措置の方法などを概説します。

開催日時

平成**25**年**8**月**29**日(木)

9時30分～17時 (9時より受付、昼食は各自でご用意ください)

会場

エンパイヤビル11階「第一会議室」(別図参照)

(中央区八丁堀2-23-1 TEL 3555-6041)

講師

広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科

教授・工学博士 十河 茂幸 氏

講習内容

- (1) **コンクリート構造物の維持管理の基本**
 - ・維持管理の必要性
 - ・土木学会コンクリート示方書の解釈
- (2) **コンクリート構造物の劣化のメカニズム**
 - ・供用中に劣化とそのメカニズム
 - ・老朽化構造物の事例紹介
- (3) **コンクリートの点検および診断技術**
 - ・コンクリート構造物の点検の要点
 - ・コンクリート構造物の診断の要点
- (4) **コンクリートに生じる不具合と補修技術**
 - ・コンクリートに生じやすい不具合とその予防策
 - ・不具合の補修・補強技術

受講料

- (1)会 員 **5,000円**／名
【技士会会員・(一社)東京建設業協会会員】
- (2)その他 **15,000円**／名
※いずれも資料代等を含む

申込方法

- ・定員100名
- ・別紙申込書に所定事項をご記入の上、FAX (03-3552-5832)にて下記宛お申込ください。
- ・受付後、受付印及び受付番号を記入し、FAXにて返送いたします。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。定員に達した場合、その旨ご連絡いたします。
- ・当日は受付済みの申込書をご持参ください。

支払方法

事務局より受付確認のFAXをお送りいたしますので、講習会開催日の一週間前までに受講料を次の口座にお振込みください。

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店
普通預金 口座番号 0555437
口座名 東京土木施工管理技士会

- ※振込手数料はご負担ください。
 - ※請求書及び振込用紙は発行しておりません。
金融機関の振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。
-

問い合わせ先

東京土木施工管理技士会

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5F

TEL 03-3552-5800 FAX 03-3552-5832

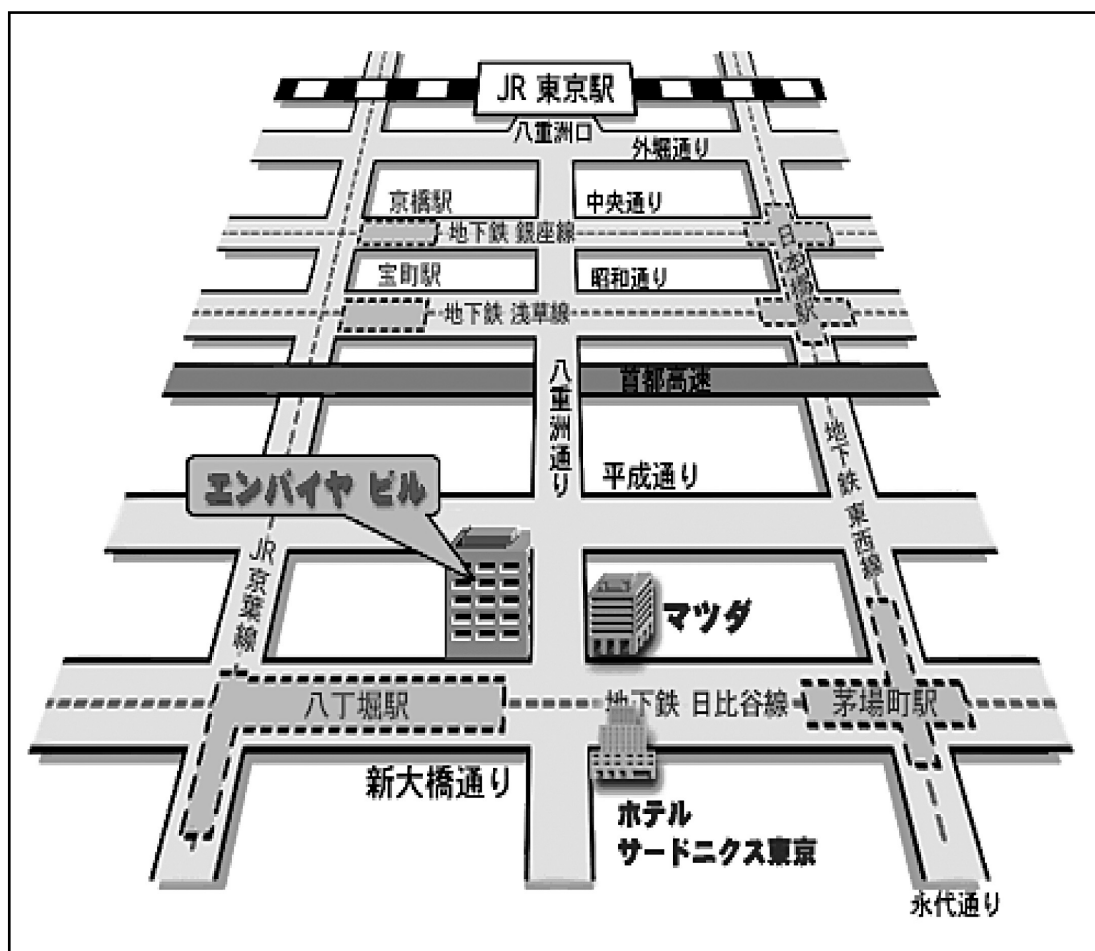
E-mail webmaster@to-gisi.ocm

HP <http://www.to-gisi.com/>

会場案内図

エンパイヤビル11階「第一会議室」

(中央区八丁堀2-23-1)



アクセス：JR・東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」徒歩3分
東京メトロ東西線「茅場町駅」徒歩5分
都営地下鉄浅草線「宝町駅」徒歩7分
JR「東京駅」徒歩13分

受講申込書

コンクリート施工技術講習会

【平成25年8月29日(木)9時30分～17時 エンパイヤビル11階「第一会議室」】

会社名	
会社所在地	〒
連絡担当者 役職・氏名	TEL FAX

受講者氏名	役職	受付番号

東京土木施工管理技士会
FAX 03 - 3552 - 5832
(TEL 03 - 3552 - 5800)

会員 5,000円×受講者数 名
その他 15,000円×受講者数 名

合計

円

< ご連絡担当者様へ >

- お振込みの際、ご依頼人欄に「会社名」と

829

の整理番号をご記入願います。

- 受講者にこの用紙と会場案内図のコピーをお渡し願います。

受付印